

# 『Mind Charging』

第 162 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 11 月 26 日

## リチャード・ニクソンの名言



**If a man loses, it is not over.  
If you quit, it is over.**

人間は負けたら終わりなのではない。辞めたら終わりなのだ。

様々なことに挑戦する勇気を与えてくれる言葉だと感じました。いわゆる“勝負”というものに対して負けを受け入れざるを得ない瞬間は『終わった・・・』と感じてしまうこともあると思いますが、同じ勝負に再度挑むことであれ、違うことで勝負するように切り替えることであれ、挑戦(自分の可能性を広げる努力)を辞めてしまうことが終わりを意味するのだと思います。また、終わりという言葉を用いることで絶望感を感じますが、せつかく人間に生まれてきて様々なことに挑戦できるはずなのに辞める(挑戦することを諦める)のは“もったいない”というメッセージなのだと思います。

この言葉から伝わることについては、みなさんも当然理解していることと思います。これまで様々なことに挑戦してきた中で、残念な結果に終わったこともあると思います。その時に抱いた絶望感は二度と味わいたくないほど辛いもので、新たに挑戦すべきことに立ち向かう必要があることは理解していても、『もう嫌だ・・・』と挑戦をためらうこともあるのではないのでしょうか。

例えば 5 回挑戦すれば成功することがあったとしても、それに気づくことはないと思います。そのために 4 回で挑戦を諦めてしまうことが過去にあったかもしれません。そういう意味では『どんな負け方をしたのか』ということが重要であり、自分の貴重なデータとして保存すべきです。データ(武器)を多く手に入れるために挑戦を続けましょう！(編集委員：入試広報室 鈴木)

リチャード・ミルハウス・ニクソン(Richard Milhous Nixon, 1913 年 1 月 9 日 - 1994 年 4 月 22 日)とは、アメリカ合衆国の政治家である。ドワイト・D・アイゼンハワー政権で第 36 代アメリカ合衆国副大統領、第 37 代アメリカ合衆国大統領などを歴任した。リチャード・ミルハウス・ニクソンはアメリカのカリフォルニア州オレンジ・カウンティ(オレンジ郡)に生まれ、デューク大学ロースクール卒業後は弁護士として活躍し、1946 年に共和党の政治家に転身。下院議員と上院議員を経て、1953 年にドワイト・D・アイゼンハワー政権で第 36 代アメリカ合衆国副大統領に就任し、1960 年アメリカ合衆国大統領選挙ではジョン・F・ケネディに敗れたが、1968 年アメリカ合衆国大統領選挙で当選して第 37 代アメリカ合衆国大統領に就任した。(Wikipedia 参照)